

英語科 指導案

- 1、日時 2014年 2月4日(火) 5時間目
- 2、クラス 2年2組
- 3、教科書 教育出版 ONE WORLD 2, Lesson7 Homestay in Australia (pp.98-105)

4、Unitの目標

Unit3の最終目標は、これまでに学習した言語材料や比較の各表現、受け身、名詞用法の不定詞などを用いて、アンケート調査を書いて報告することである。各レッスンの目標は「①2つのものを比べて、ちがいなどを説明することができる。」「②3つ以上のものを比べて、どれがいちばんか説明することができる。」「③2つ以上のものを比べて、好みを説明することができる。」「④ものや写真について、説明することができる。」「⑤将来やってみたいことや、なりたいものを説明することができる。」「⑥人に頼んだことや、言ったことを説明することができる。」などである。そのため、グループワークに積極的に参加するよう指導し、各パートの参考となる表現を学ぶ。

5、単元について教材観・指導

Lesson7では、オーストラリアにホームステイしているアヤとホスト・ファミリーとの会話、小学生のアリスの宿題の手伝い、アリスの学校授業風景などを扱っている場面である。各パートの内容は、Part1では、アヤがホスト・ファミリーの小学生のアリスの宿題を手伝う。Part2では、ホームステイ先で知り合った高校生ジョージと話す。Part3では、アヤがアリスといっしょに環境教育の教科書を読む。Part4では、アリスが小学校で環境教育の授業を受ける。言語材料としては、比較級・最上級・同等比較などがある。身近な題材や、例を多く示しながら、適切に表現できる力を養う。また、理由を述べたり、質問したりすることができるような力もつけるため、感想や賛否、その理由を話したり、書いたりすることも行う。

6、生徒観

学習活動において、どのような活動においても真面目に集中して取り組むことができている。「聞くこと」「話すこと」に関しては、ペアやグループワーク等では、男女ともに積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿が見られる。また与えられたことを一生懸命やろうとする意欲や集中力はあるが、自ら課題を設定し、それに向かって努力するというところまでには達していないので、日々の会話活動やリスニング教材を用いる場合に、生徒が意欲的に取り組めるような教材を意識しながら、今後も自ら課題を設定し、それに向かって努力する姿勢を育てることに継続して取り組んでいきたい。また、英語を使って「読むこと」「書くこと」においては、言語材料や文法事項の定着には不十分なところもあるので、音読を重視し、既習事項を何度も繰り返し復習することに取り組んでいる。

7、単元の評価基準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化に関する 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> 英語を聴いて、内容を理解しようとしている。 話す活動において、話を続けようとしている。 題材に関心を持ち、内容を理解しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に適切な質問をしたり、相手の理解に応じて話すことができる。 対話文を場面や心情に応じて音読することができる。 2つ以上のものや人物について説明する英文を文法に従って、正しく書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 2つ以上のものや人物について比較する英文を聞いて、理解することができる。 グラフや表などの資料を含む文章を読んで、内容が適切に理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 比較の文の構造についての知識を身につけている。 形容詞や副詞の比較級や最上級を正しく書くことが出来る。 よく使われる語句を正しいつづりで書くことができる。

8、単元の指導計画

	ねらい	言語材料	主な学習活動	評価方法
1 2	<ul style="list-style-type: none"> 比較級・最上級： -er, the -estの導入 教科書の本文を通して、文の構造を理解している。 言語活動に必要なオーストラリアの文化背景について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> Australia is larger than Japan. Australia is the smallest of the seven continents. 	<ul style="list-style-type: none"> 比較級、最上級の用法を理解する。 補助教材を使ってパターン練習をする。 教科書本文の意味を理解する。センテンスリディングをする。応答練習をする。 	<p>【ペーパーテスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較級、最上級における文構造の変化を理解しているか。 <p>【活動の観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言語活動に必要なさまざまな国や地域の文化的背景について理解しているか。
3 4	<ul style="list-style-type: none"> 比較級・最上級： more-, most-の導入 教科書本文を通して現在進行形の文の構造を理解している。 言語活動に必要なオーストラリアンフットボールについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> Australian football is more popular than rugby at my school. Basketball is the most popular sport at my school. 	<ul style="list-style-type: none"> 比較級、最上級の用法を理解する。 補助教材を使ってパターン練習をする。 教科書本文の意味を理解する。センテンスリディングをする。応答練習をする。 	<p>【ペーパーテスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較級、最上級における文構造の変化を理解しているか。 <p>【活動の観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言語活動に必要なさまざまな国や地域の文化的背景について理解しているか。

5 6	<ul style="list-style-type: none"> ・同等比較級： as ... as の導入 ・教科書本文を通して現在進行形の文の構造を理解している。 ・言語材料として必要な環境教育に関すること・既習語等も理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Our earth is as important as our lives. 	<ul style="list-style-type: none"> ・同等比較級の用法を理解する。 ・補助教材を使ってパターン練習をする。 ・教科書本文の意味を理解する。センテンスリーディングをする。応答練習をする。 	<p>【ペーパーテスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同等比較における文構造の変化を理解しているか。 <p>【活動の観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動に必要な環境教育に関することなどを理解しているか。
7 8	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級・最上級： better-, best- の導入 ・教科書本文を通して言語材料として必要な環境教育に関すること・既習語等も理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ I like spring better than winter. ・ I like summer the best. 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級、最上級の用法を理解する。 ・補助教材を使ってパターン練習をする。 ・教科書本文の意味を理解する。センテンスリーディングをする。応答練習をする。 	<p>【ペーパーテスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較級、最上級における文構造の変化を理解しているか。 <p>【活動の観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動に必要な環境教育に関することなどを理解しているか。
9 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に活動を行う。ペアやグループの人に比較級、最上級、同等比較などの文を使って説明したり、質問したりすることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・相手に意見を積極的に言うことができる。 ・相手の伝えようとして理解できる。 	<p>【活動の観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループの人に、間違うことを恐れずに話しているか。 ・相手が話す内容を積極的に理解しようとしているか。 ・比較級、最上級の文を理解できているか。

9. 本時（活用の時間）について

（1）本時の目標

- ・比較級や最上級の文を適切に使って、その内容を表現できる。
- ・グループで、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。

（2）本時の評価基準

- 比較級や最上級の文を適切に使って、その内容を表現できる。
- グループで、間違うことを恐れずに、積極的に話をしようとしている。

(2) 本時の指導計画

	生徒の活動	教員の支援		指導の留意点
		JTE(T1)	AET(T2)	
導入	<p>○グループ(6班)で座っておく。</p> <p>5 3 1 6 4 2</p> <p>1. Introduction (5min)</p> <p>・AETとJTEの説明を聞く。</p> <p>・本時の目標、活動のルールを理解する。</p> <p>・グループ内で話し合い、順番を決める。</p> <p>・配布されたシートの内容を読み、理解する。</p>	<p>・本時の目標と授業の流れを確認し、提示する。</p> <p><本時の目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較級や最上級の文を使い分けることができる。 ・グループで協力し、積極的に話をするができる。 <p><活動の流れを説明する。></p> <p>・The Quiz Show</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.復習 2.クイズ 3.答え合わせ (発表する1番から7番まで発表する人の順番を決めておく) 4.コミュニケーション・タイム <p>※以上1～4の活動を繰り返す。</p> <p>・正解すれば得点をグループに加算していくことの説明。</p> <p>・グループに冊子の Answer Sheetを配布。1問ごとにめくって使うことと、発表する人が責任持って書くことを注意させる。</p>	<p>・Explain about today's lesson and activities.</p> <p><Today's Goal></p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ss can compare / contrast two or more things. ・Ss cooperate with their group members and try to talk with them. <p><Explain about today's lesson></p> <p>・The Quiz Show</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.Review 2.Quizes 3.Check the answers (Ss decide the order (from 1 to 7) of answering the quizzes.) 4.Communication Time <p>・Ss can get points as they give right answers.</p> <p>・Ss have an Answer Sheet(B4) and they write the answers one by one.</p> <p>・Ss have their notes, too.</p>	<p>・シート等を使って分かりやすくする。WBに提示。</p> <p>・Answer Sheet(B4)、ペンを配布。</p>

<p>展 開</p>	<p>2 . Main Activity (40min)</p> <p>・The Quiz Show を行 う。</p> <p>・AET、JTE の質問、説明 を聞く。</p> <p>・グループで話し合う。</p> <p>・答えを記入し、発表する。</p> <p>・コミュニケーション・タイム では、自分の意見を言い、 グループメンバーの意見も 聴く。</p> <p>・何人かの生徒に発表す る。</p>	<p>・The Quiz Show</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1.復習 (AETのあとについて練習)</p> <p>2.クイズ (グループで話し合い、発表。 発表する生徒を立たせ、答えを チェックする)</p> <p>3.答え合わせ (どのグループが正解か確認す る。)</p> <p>4.コミュニケーション・タイム (グループの人に自分の意見を 言う。グループのメンバーは 必ずあいづちを打つ。)</p> <p>・何人かの生徒に意見を発表し てもらう。</p> </div> <p><The Quiz Show 内容></p> <p>1. 国の面積(4問)</p> <p>2. AETについて(3問)</p> <p>3. 好きな教科について(3問)</p> <p>4. 大切なものについて(3問)</p> <p>5. 先生達について(3、3、1問)</p>	<p>・The Quiz Show</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1.Review (Repeat after AET.)</p> <p>2.Quizes (Discuss in groups and a S stands up to answer the quiz each time.)</p> <p>3.Check the answers (Confirm whether the answers are correct or not.)</p> <p>4.Communication Time (Each Student has to state his/her opinion to other Ss in group. Other Ss have to give responses.)</p> <p>・Ask some Ss to state their opinions in the class.</p> </div> <p><The Quiz Show Contents></p> <p>1. A size of country</p> <p>2. About AET</p> <p>3. About favorite subjects</p> <p>4. About important things</p> <p>5. About teachers</p>	<p>・ICT機器を 使って進め る。</p> <p>・問題を話し 合っている 間、机間指 導をする。</p> <p>・積極的にグ ループ内で 話すように指 導する。</p> <p>・理由も言え たら、言うよ うになが す。</p> <p>・困っている 生徒がいた ら支援する。</p>
<p>ま と め</p>	<p>3. Conclusion(5min)</p> <p>・今日の授業を振り返りな がらワークシートをうめる。</p> <p>・家庭学習の内容を確認 する。</p>	<p>・今日の活動について講評する</p> <p>・ワークシートの説明</p> <p>・次回の宿題の説明</p>	<p>・Give a comment about today's activity.</p>	